

1学期の子供の育ちと伸びしろ

加茂市立須田小学校



1学期
 >授業日数：71日間
 >授業時間：約350時間

体力向上の姿

(同一児童の体力得点の前年度比較)

★重点取組「るるる」運動を中心に全校レベルで向上している。(前年度比1.2倍以上の得点で「向上」)個人レベルでも全校の約8割以上が向上傾向。
 ▼腹筋力、持久力、柔軟性の3項目は、前年度比1.1倍程度(向上傾向)である。

健やかな体づくり

家庭での時間編集力の姿

(令和1年7月実施 全校児童アンケート)

★上手に時間を使う力(時間編集力)に大きく関わる3つの習慣(家読、家庭学習、夜歯磨き)は前年度に比べ向上しつつある(7~9割)。
 ▼はっきりできている(肯定評価)と自己評価する子供は全体の約6割程度に止まる。

対話のある学びの姿

(令和1年7月実施 全校児童アンケート)

★対話スキルを意識して発言する子供の割合は増加。(但し友達への質問等、関わる場面での使用は少)
 ▼日常的に使っている子供は6割程度に止まる。

対話のある学び

※累積冊数は、前年度の年間総冊数の約半数に当たります。(7月23日現在の暫定値)

★同時期、前年度比の約2倍の貸出冊数。
 ▼家庭読書の習慣は、前年度に比べ増えている(7割程度)。さらに改善を目指す。

学校評価 (児童アンケート) 結果

◆グラフの黒の部分、肯定的評価の全校児童に占める割合を示す。(R1.7実施)

体力がついている	94
正しい姿勢で座る	85
よくかんで味わって食べる	97

<健やかな体づくり>

上手に時間を使う(帰宅後)	95
家庭学習をする(学年×10分)	96
予習をする(3年生以上)	86
読書をする(ほぼ毎日)	74
定時(夜)に歯磨きをする	92
寝る時刻を考えて生活する	92

<対話のある学び>

進んで発言・質問をする	96
理由を付けて発言・質問する	99
例を付けて発言・質問をする	84
要約して発言・質問をする	91
笑顔や頷きで聞く	98
相手に丁寧に話す	92

【備考】※1「さすがだ」;自分のよさを他の人にも生かすこと ※2「笑顔でぺこり」;心に余裕と感謝の気持ちで道路を渡ること

「できた」と実感評価する子どもに

日常的な取り組みを目指す

「対話のある学び」
 児童アンケートの結果、対話スキルを意識して発言する子供の割合は増加しています(9割前後)。特に、理由を挙げて意見を発表したり、友だちの考えに笑顔で耳を傾けて使う力(「よく寝る・よく起きる」)を意欲的に使おうとする姿が、増加傾向にあります(肯定的評価が8割前後)。

「健やかな体づくり」
 ことごとく「関わる」ことを意識する子供を育成するための指導改善を進めます。また、体力向上の「力(握る・投げる・跳ぶ・走る)」は、体力テスト結果(前年度比較)から1.2倍以上の伸びが見られました。これは、全校の伸び率で、全国の平均以上です。全体の平均値だけでなく、個人レベルでも、全体の約8割以上が向上傾向です。曲げる(柔軟性)や続ける(持久力)についても改善を図っていきます。

全体的に、はつきり「できた」と実感している子供は、まだ6割程度です。日常的な取組を目指します。(学校評価委員会)